

2021年度 第3四半期 決算説明会 資料

ファナック株式会社

本資料に含まれている見直しには、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際と異なる可能性があることをご承知おき願います。

2021年度 第3四半期累計(9ヶ月) 連結実績

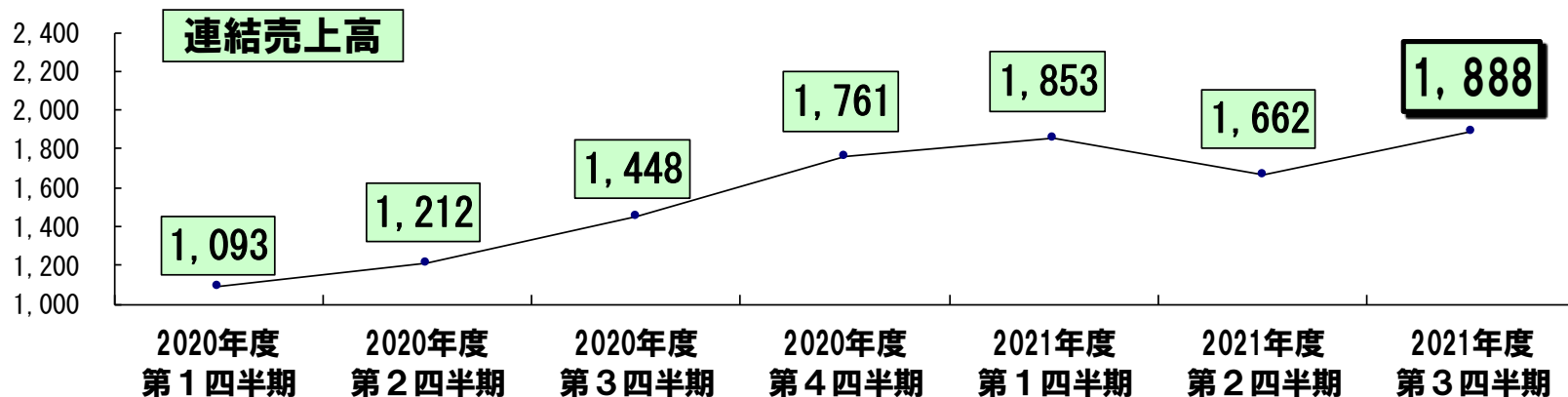
(単位：億円)	2020年度 第3四半期累計 (4～12月)	2021年度 第3四半期累計 (4～12月)	増減率 前年同期比
売上高	3,752	5,402	+44.0%
売上原価 【売上原価率】	2,452 65.4%	3,194 59.1%	+30.3%
営業利益 【営業利益率】	653 17.4%	1,399 25.9%	+114.4%
経常利益 【経常利益率】	754 20.1%	1,615 29.9%	+114.2%
特別損益	-	-5	-
純利益 【純利益率】	553 14.7%	1,188 22.0%	+114.6%
為替レート			
円/1USD	106.11	111.10	+4.7%
円/1EUR	122.38	130.62	+6.7%

2021年度 第3四半期(3ヶ月) 連結実績

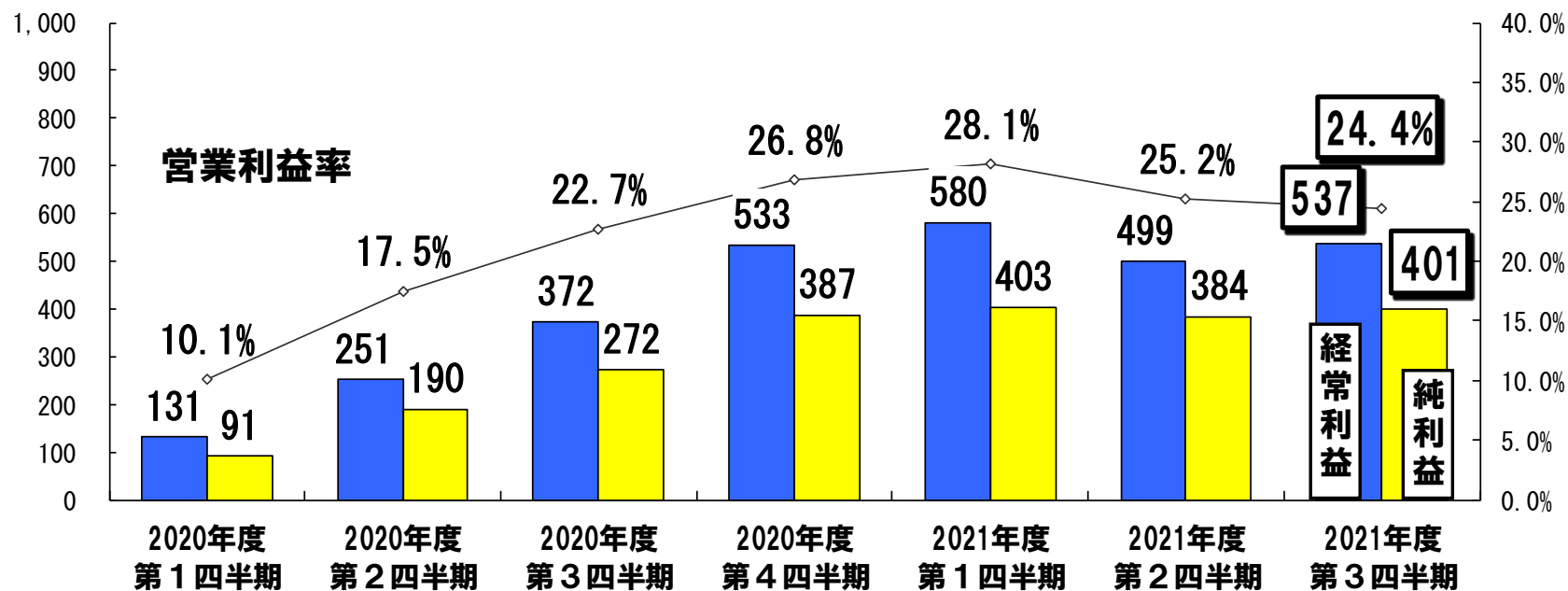
(単位：億円)	2020年度 第3四半期 (10～12月)	2021年度 第2四半期 (7～9月)	2021年度 第3四半期 (10～12月)	増減率 前年同期比	増減率 前四半期比
売上高	1,448	1,662	1,888	+30.3%	+13.6%
売上原価 【売上原価率】	885 61.1%	980 58.9%	1,140 60.4%	+28.8%	+16.4%
営業利益 【営業利益率】	329 22.7%	419 25.2%	460 24.4%	+39.7%	+10.0%
経常利益 【経常利益率】	372 25.7%	499 30.0%	537 28.5%	+44.5%	+7.7%
特別損益	-	-	-	-	-
純利益 【純利益率】	272 18.8%	384 23.1%	401 21.3%	+47.3%	+4.6%
為替レート					
円/1USD	104.51	110.11	113.71	+8.8%	+3.3%
円/1EUR	124.54	129.84	130.07	+4.4%	+0.2%

連結売上高・損益 四半期推移

(億円)

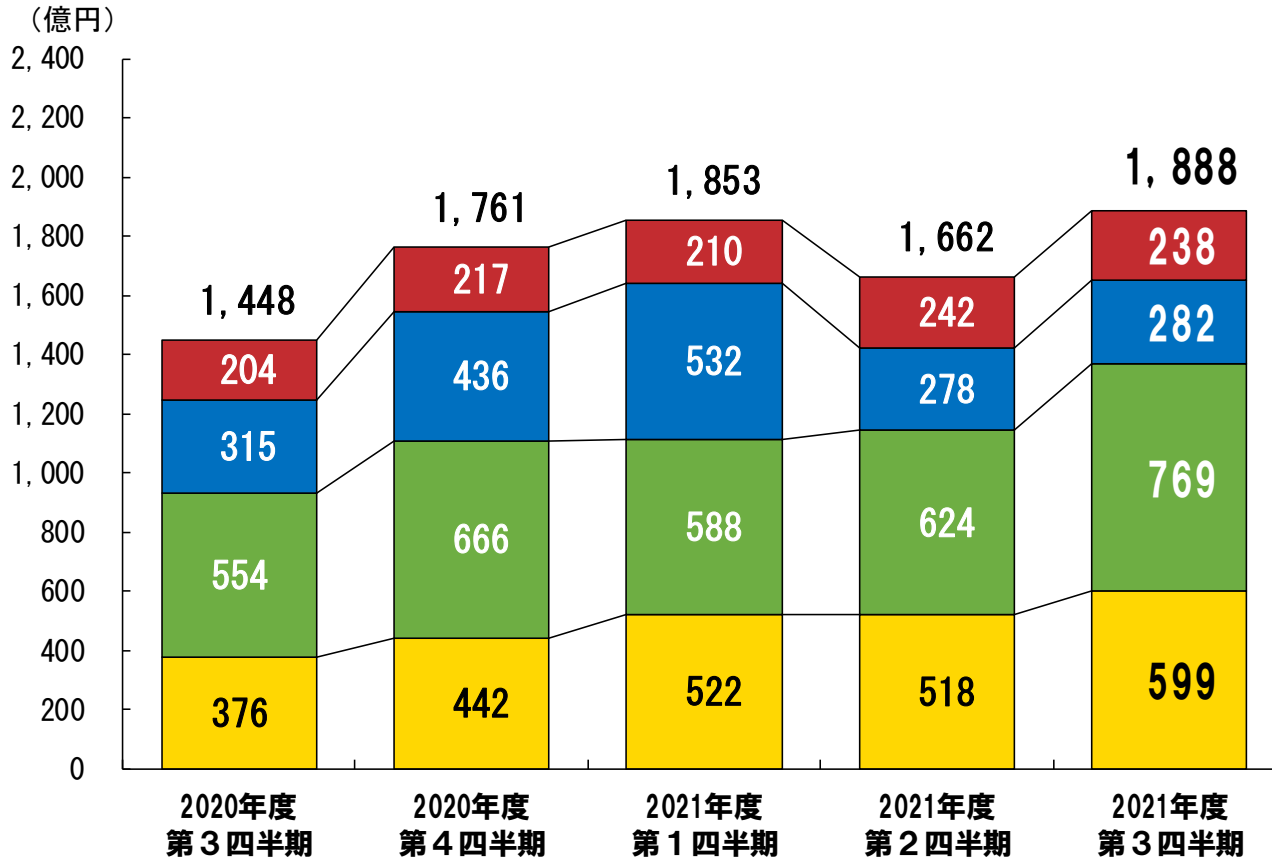


(億円)



純利益 = 親会社株主に帰属する純利益

連結 部門別売上高

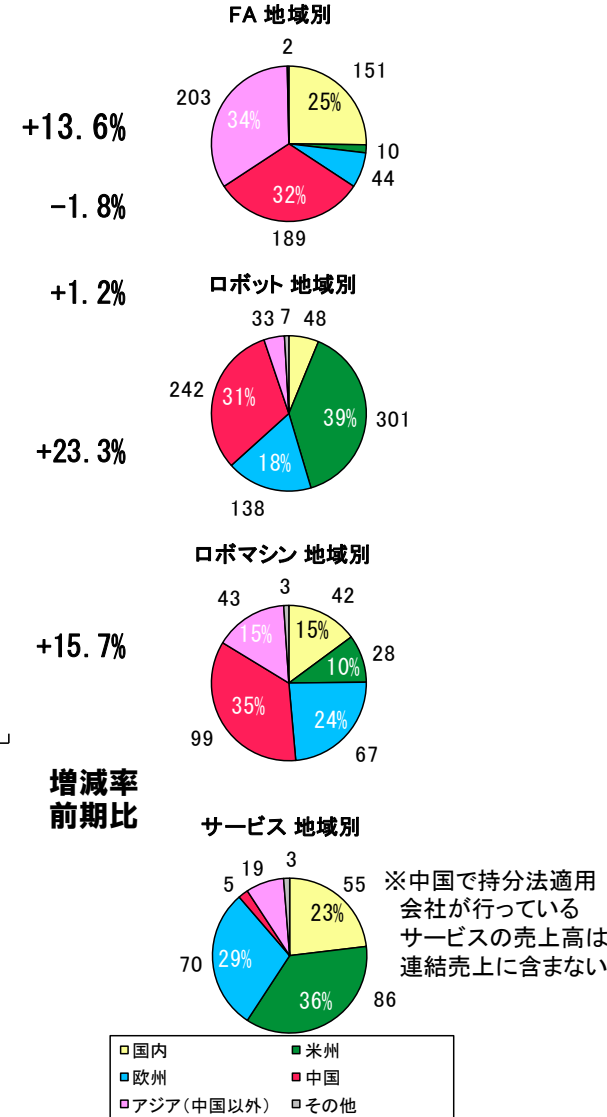


■ FA ■ ロボット ■ ロボマシン ■ サービス

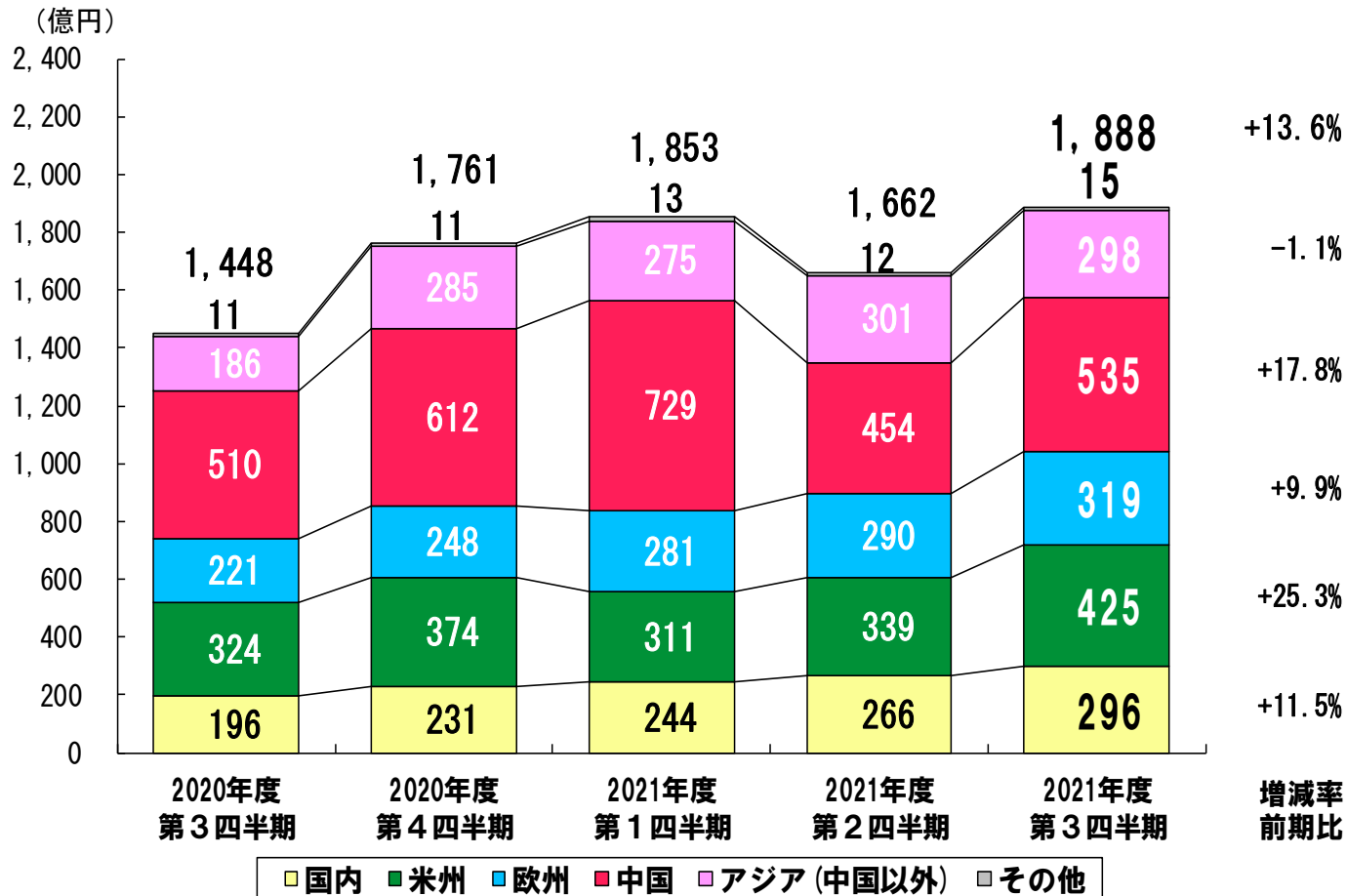
第3四半期（3ヵ月）の状況〔2021年度第2四半期との比較〕

- FA →国内、中国で増加。
- ロボット →米州、中国で大幅に増加。
- ロボマシン→欧州で増加。

2021年度第3四半期



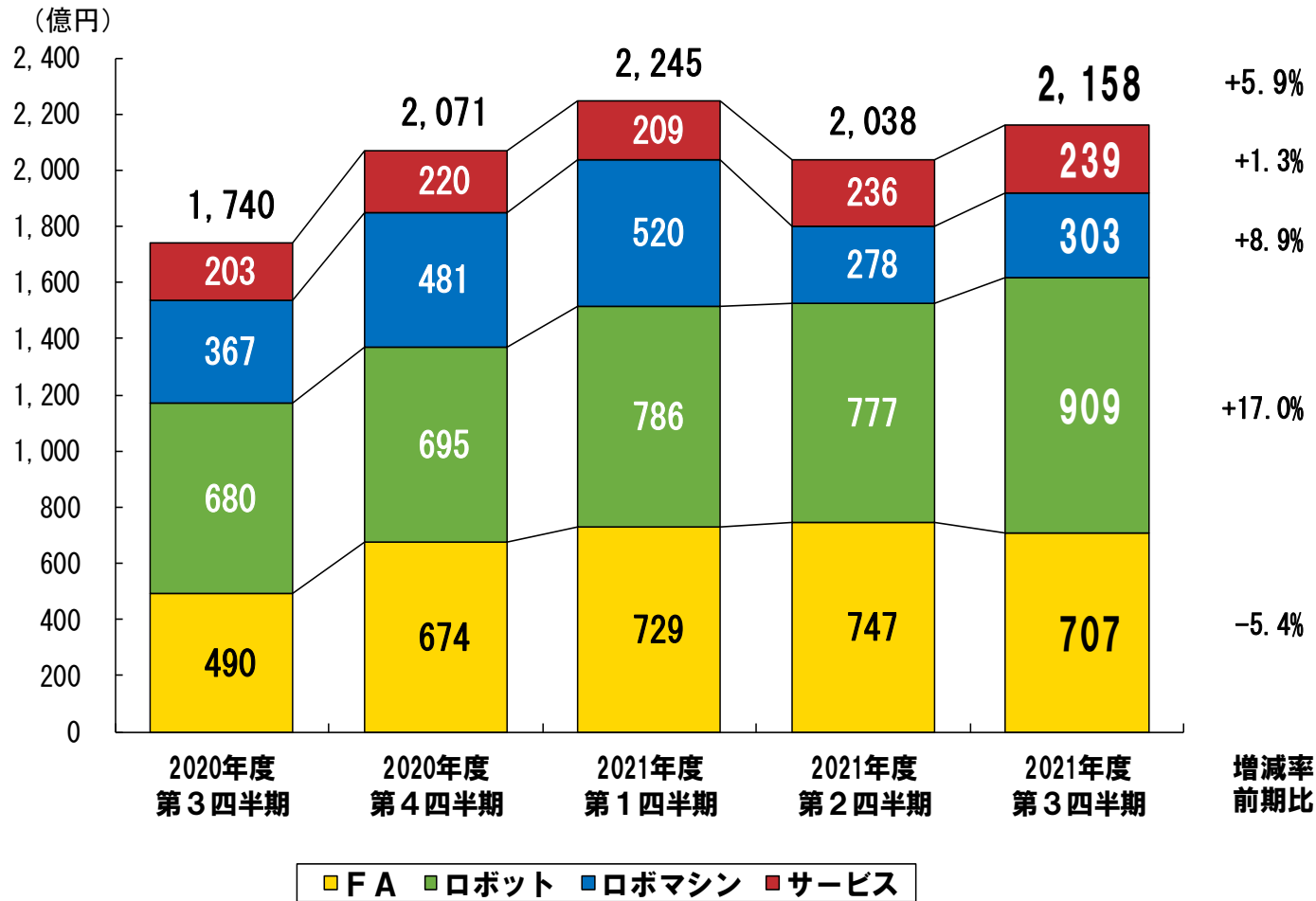
連結 地域別売上高



第3四半期（3ヵ月）の状況〔2021年度第2四半期との比較〕

- 国内 → F Aが増加。
- 米州 → ロボットが大幅に増加。
- 欧州 → ロボマシンが増加。
- 中国 → ロボットが大幅に増加。F Aが増加。

連結 部門別受注高



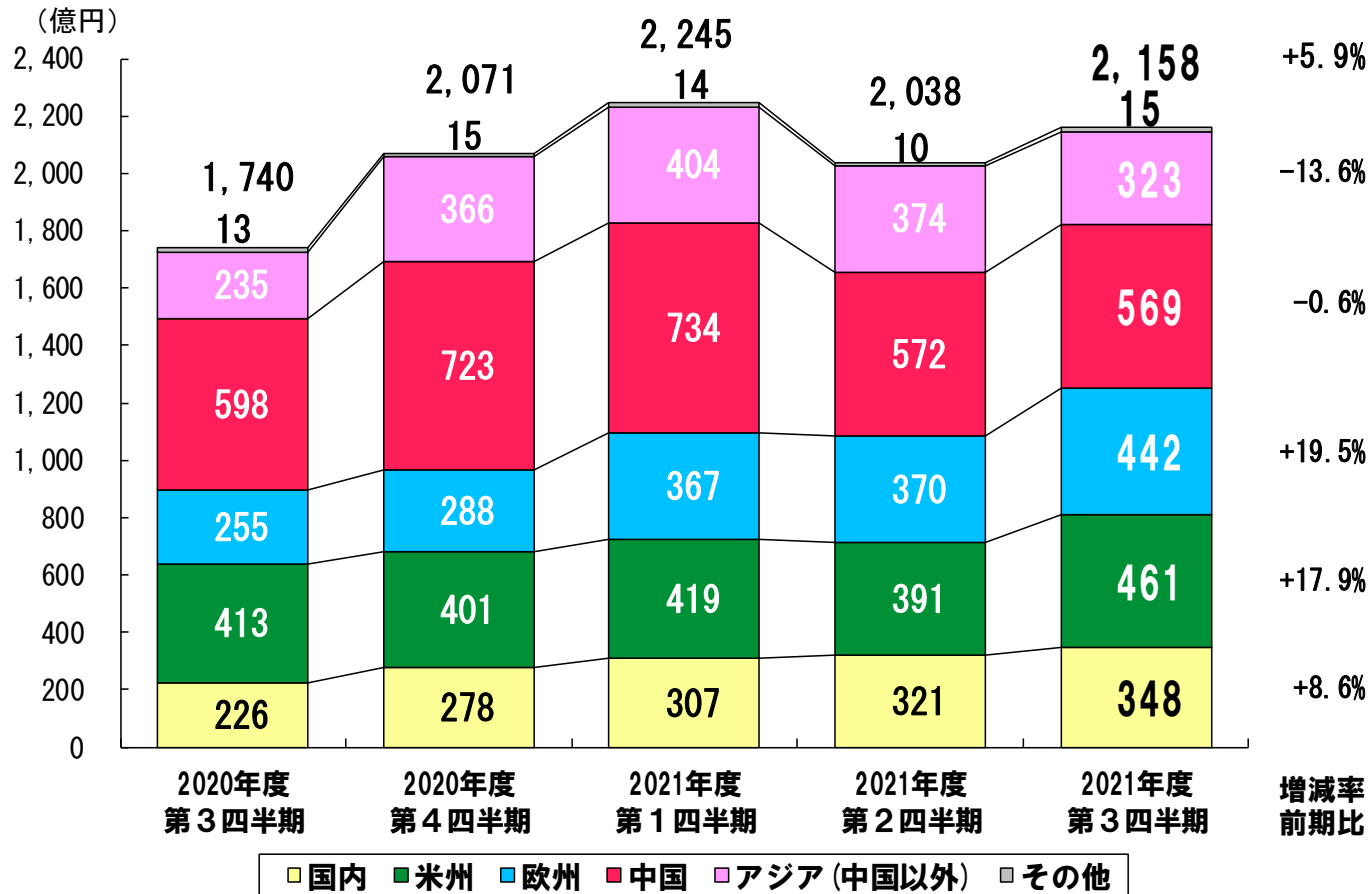
第3四半期（3ヵ月）の状況〔2021年度第2四半期との比較〕

FA →中国、韓国、台湾で減少。国内、欧州で増加。

ロボット →米州、欧州で大幅に増加。中国で増加。

ロボマシン→中国で増加。

連結 地域別受注高



第3四半期（3ヵ月）の状況〔2021年度第2四半期との比較〕

- 国内 → F Aが増加。
- 米州 → ロボットが大幅に増加。
- 欧州 → ロボットが大幅に増加。F Aが増加。
- 中国 → F Aが減少。ロボット、ロボマシンが増加。
- アジア(中国以外) → F Aが韓国、台湾で減少。

(単位：億円)	2020年度 第3四半期累計 (4~12月)	2020年度 通期	2021年度 第3四半期累計 (4~12月)	増減額 前年同期比
設備投資額	138	186	194	+56
減価償却費	331	451	347	+16
研究開発費	348	469	367	+19

連結 通期業績予想

(単位：億円)	2020年度	2021年度予想		増減率 前年比	増減率 前回予想比
		前回予想	今回予想		
売上高	5,513	7,089	7,262	+31.7%	+2.4%
売上原価 【売上原価率】	3,493 63.4%	4,200 59.2%	4,277 58.9%	+22.4%	+1.8%
営業利益 【営業利益率】	1,125 20.4%	1,775 25.0%	1,865 25.7%	+65.8%	+5.1%
経常利益 【経常利益率】	1,287 23.4%	2,034 28.7%	2,147 29.6%	+66.8%	+5.6%
特別損益	-	-5	-5	-	-
純利益 【純利益率】	940 17.1%	1,508 21.3%	1,593 21.9%	+69.4%	+5.6%
為替レート					
円/1USD	106.06	107.40	109.58	+3.3%	+2.0%
円/1EUR	123.70	127.95	129.22	+4.5%	+1.0%

2021年度
第4四半期
為替レート想定
円/1USD 105円
円/1EUR 125円

サステナビリティに関する取り組み

1. 2050年カーボンニュートラル実現に向けた目標と取り組み

✓ 2050年カーボンニュートラル実現に向けた温室効果ガス排出削減目標を設定

温室効果ガス削減目標

ファナックグループの事業活動に伴う温室効果ガス排出量（スコープ1, 2）について、

- ・ 2030年までに42%削減（2020年比）することを目指す（SBT認定に向けた申請を行っています）
- ・ 2050年までにカーボンニュートラルを目指す

✓ 温室効果ガス排出削減の取り組み

事業活動に伴うGHG排出量の削減

本社工場、壬生工場および筑波工場において、使用する電力の一部を再生可能エネルギー由来の電力（以下、再エネ電力）とし、他拠点においても再エネ電力への切替えを進めていく予定です。また太陽光パネルの設置や省エネ取組みの更なる加速等により、事業活動に伴うGHG排出量を削減します。



ファナック本社



壬生工場

ファナック商品の使用におけるGHG排出量の削減

ファナックのFA、ロボットおよびロボマシン商品における省エネ性能を更に向上させることにより、ユーザー様でのGHG排出量削減に貢献します。

サステナビリティに関する取り組み

2. TCFD提言への賛同と情報開示

✓ TCFD提言への賛同表明

COP21で採択されたパリ協定を機に、世界的に脱炭素社会へ向けた動きが広がっています。グローバルに事業を展開しているファナックグループにとっても、気候変動は重要な経営課題であると認識し、取り組みを推進しています。

こうした中、ファナックは2021年12月にTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言への賛同を表明しました。



✓ TCFD提言に沿った情報開示

TCFD提言のフレームワークを活用して、継続的に情報開示の質と量を充実させるとともに、気候変動への取り組みを一層推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

ファナックのサステナビリティサイトにおいて、TCFD提言に沿った情報開示をしておりますのでご参照ください。

<https://www.fanuc.co.jp/ja/sustainability/environment/climate/tcdf.html>

省エネルギー化に向けたFA商品の取り組み

①直接的なエネルギー削減

- 油圧制御から電動制御への置き換え推進
- 低エネルギー損失のモータ設計、高効率のモータ電流制御
効率のよい最新パワー素子の採用
- モータ減速時のエネルギーを利用した電源回生

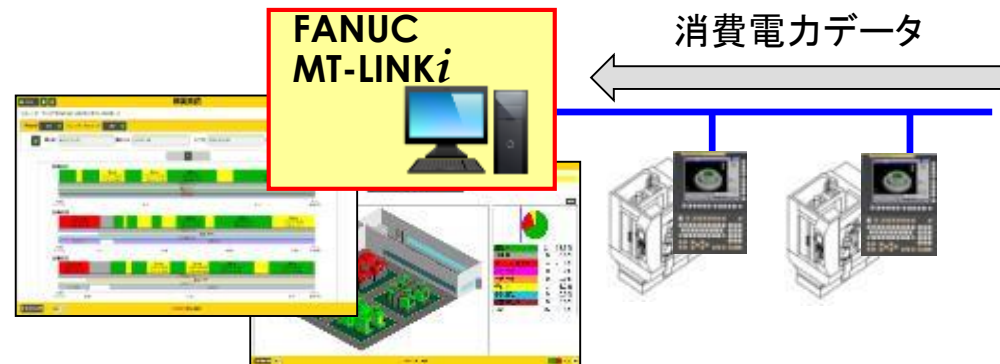


②間接的なエネルギー削減

- 高速加工機能により加工時間を短縮し、工作機械の実稼働時間を減らすことで、使用電力を削減

③IoTを利用した省エネ提案

- 消費電力モニタ
- 稼働状況の見える化
- 加工工程最適化
(無駄時間削減)



環境にも配慮したロボットの開発展開

例：協働ロボット CRXシリーズ

CRX-10iA :

- 可搬 10kg
- 質量 40kg
- 消費電力 100~300W



同等クラスのロボット質量150kgよりも**大幅に軽量化**

- 省エネ機能※、軽量化等による消費電力の削減と見える化
 - ※消費電力モニタ機能、電源回生機能、ブレーキ制御機能、FAN停止機能など
- 軽量化により輸送時のCO₂排出量を削減
- ロボット化による製造自動化で夜間稼働を可能にし、ピーク電力を分散し、再生可能エネルギーの比率向上に貢献



生産性を向上し、省エネ化した小型切削加工機「ロボドリル」



ROBODRILL α-D21MiB5 Plus

生産性の向上

- 高い加工性能：サイクルタイム短縮機能によるワーク1個当たりの電力消費の削減
- 高い稼働率：ROBODRILL-LINKiによる稼働管理
- 使いやすさ：加工ノウハウを機能化したロボドリル専用Gコードによる生産性の向上

消費電力モニタ

- 機械本体と周辺機器の消費電力を画面表示、ROBODRILL-LINKiでデータ収集可能

省エネ機能

- 画面や照明の自動消灯、モータやポンプの制御方法などを変更可能な省エネ設定画面

- 2021年 4月 量産出荷を開始
- 2021年10月 EMOミラノ2021に出展

生産性を向上し、省エネ化した電動射出成形機「ロボショット」



ROBOSHOT α-S100iB

生産性の向上

- 高い成形性能：射出仕様のレベルアップによる成形分野の拡大
- 高い稼働率：ROBOSHOT-LINKi2による稼働管理、成形品の品質監視
- 使いやすさ：横型ワイド画面を活用した独自の2画面同時表示による操作性の向上

消費電力モニタ

- ROBOSHOT-LINKi2の消費電力モニタ機能によるロボショットの消費電力の集中監視

グリス使用量の削減

- グリス仕様の見直しによるグリス使用量削減と潤滑性能向上の両立

- 2021年 1月 50トン～220トン機の量産出荷を開始
- 2021年10月 EMOミラノ2021に出展

生産性を向上し、省エネ化したワイヤ放電加工機「ロボカット」



ROBOCUT α-C600iC

生産性の向上

- 高い加工性能：新機械構造、新放電装置と新放電制御による加工精度、加工面品位の向上
- 高い稼働率：保守時間の短縮、ROBOCUT-LINKiによる稼働管理
- 使いやすさ：充実した操作ガイダンス機能、PANEL iH Proの採用による操作性の向上

消費電力モニタ

- LED照明やインバータ式ポンプの採用、スリープモードの搭載による消費電力の削減

消耗品使用量の削減

- ECOモードによるワイヤ電極の使用量の削減

- 2021年 1月 α-C400iC、α-C600iCの量産出荷を開始
- 2021年10月 EMOミラノ2021に出展